

2016年度JIA九州支部大分地域会 第7回例会

日時 2016年 12月20日（火） 19:00～21:00

会場 トキハ会館4F「つばきの間」

出席者 JIA会員 出席 13名、委任状 1名
協力会員 13名、一般 4名

議事録作成者 松田周作

議事録署名人 後藤洋一

1. 確認事項 後藤洋一会員
出席者人数の確認を行いました

2. 報告事項
●九州支部役員会議の報告 小島会長
小島会長の九州支部役員会議への参加のご報告が、ありました。

3. ●各種報告事項 後藤地域副会長
●苦情対応委員会についてのお話、役員改選、国際交流基金、についてのご連絡がありました。
●地域活動報告として佐賀、熊本等のお話がありました。熊本地震当日を含めた建築塾についての資料提供の要請があることのご報告がありました。

4. ●建築塾（第17回JIA建築塾） 三浦逸朗会員
●栗祥栄の小国ドーム、白川郷の合掌造り、アントニン・レーモンドの丸太を使った木造建築。木材の扱い方、使い方の優れた建築を目指して、木や林業と、触れ合い、体験する「建築塾」が開催されました。
●「ひとかた」という単位。日田林工さん。番線と丸太を使ったオブジェの制作を行いました。
●それに先立ち、マシュマロチャレンジを行いました。
マシュマロとパスタを用いて、より高い構造物をつくるというスタディを通してオブジェのアイデアを考えるトレーニングとなりました。
●佐伯森林組合の全面的な協力・バックアップのもと、建築塾生のそれぞれの役割分担が自然と生まれ、チームワーク良く作業が展開されていきました。
●地震の発生により、ワークショップの時間は短縮されたものの、3チームそれぞれに、個性のあるオブジェが完成しました。
●ハーベスタ、スイングヤード、フェラーバン

●今回、JIAで開催した「建築塾」は、県の事業として「大分県木造マイスター育成研修」の開催に引き継がれ、来年度以降の+Aとの「森林環境税」の取り組みとしての展開を検討中です。

●追加情報

- ・トビタテ！留学JAPAN の寄付のお願い
- ・文部科学省大臣賞 やすださん 最終選考選出

5. JIA全国大会 in 大阪「笑都物語」 後藤洋一会員
●10月27日、28日、29日の3日間。1918年竣工の大阪市中央公会堂、大正時代の建築を舞台（会場）とした大会でした。綿業会館見学会など近代建築に触れる機会がプログラムされていました。
●笑都・大阪に因んだ落語家の登壇の催しなどもあり、例年通り、今年も大変に魅力ある全国大会でした。
●28日に開催されたシンポジウムは「文化都市の復権 大阪から全国へ」と題して行われました。
●ストック活用・環境といったキーワード、災害対策については全国会議+フォーラムが開催され熊本地震について語られました。
●大会式典の大阪市中央公会堂をはじめ、大正時代の建物を見学。
●レセプションパーティ&九州ナイトへの参加
●佐川美術館、かわらミュージアムの見学

●来年度のJIA全国大会は、徳島大会

6. 懇親会について
●12月例会に引き続き、後藤靖二地域副会長の乾杯により、JIA 忘年会がスタートしました。
●13名の会員、13名の協力会員、+A会員4名、合計30名の参加により、にぎやかで、和やかな会が行われました。
●+A会員の花宮亮さんは、一級建築士試験の合格での参加となりました。